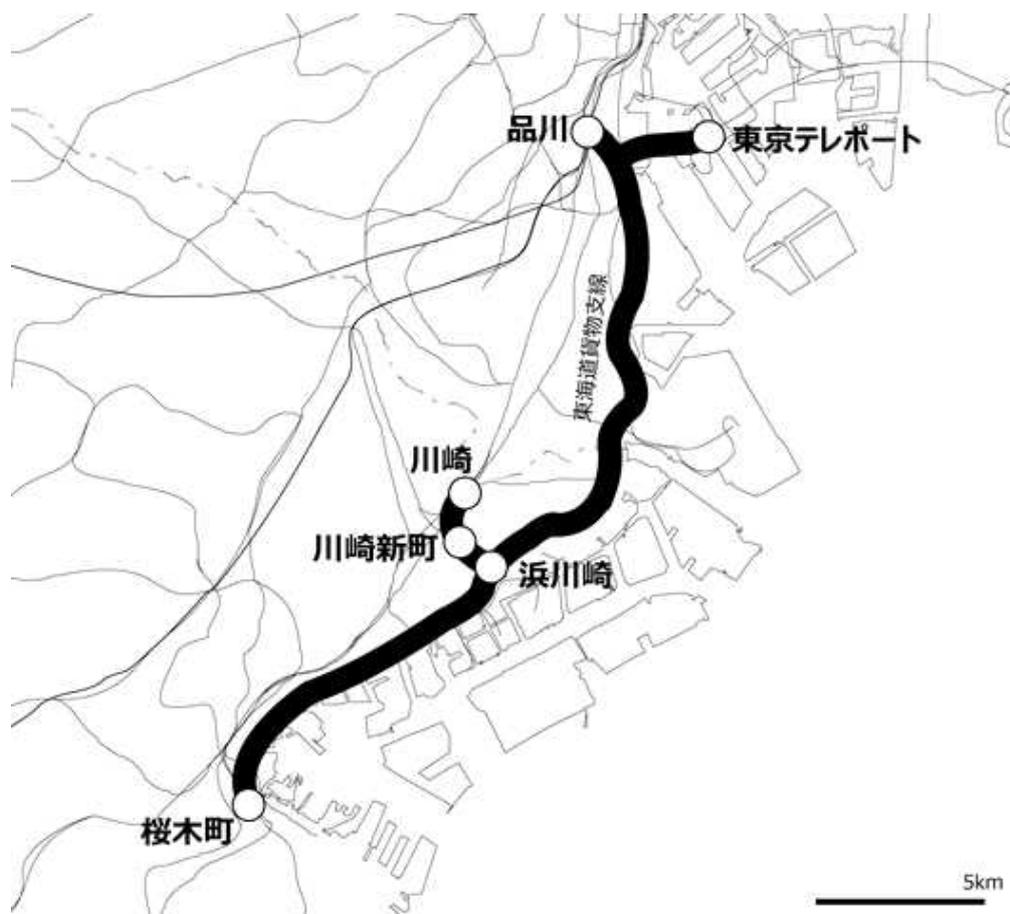


＜19＞ 東海道貨物支線貨客併用化（品川・東京テレポート～浜川崎～桜木町）及び川崎アプローチ線の新設（浜川崎～川崎新町～川崎）

- ・東海道貨物支線の貨客併用化を図るとともに、一部区間については路線の新設を行う。
- ・川崎アプローチ線については、浜川崎から川崎新町までは南武線の改良、川崎新町から川崎までは路線の新設を行う。



【意義】

（東海道貨物支線貨客併用化）

- ・都心部や横浜方面と京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区とのアクセス利便性の向上を期待。

（川崎アプローチ線の新設）

- ・川崎駅と川崎臨海部とのアクセス利便性の向上を期待。

【課題】

（東海道貨物支線貨客併用化）

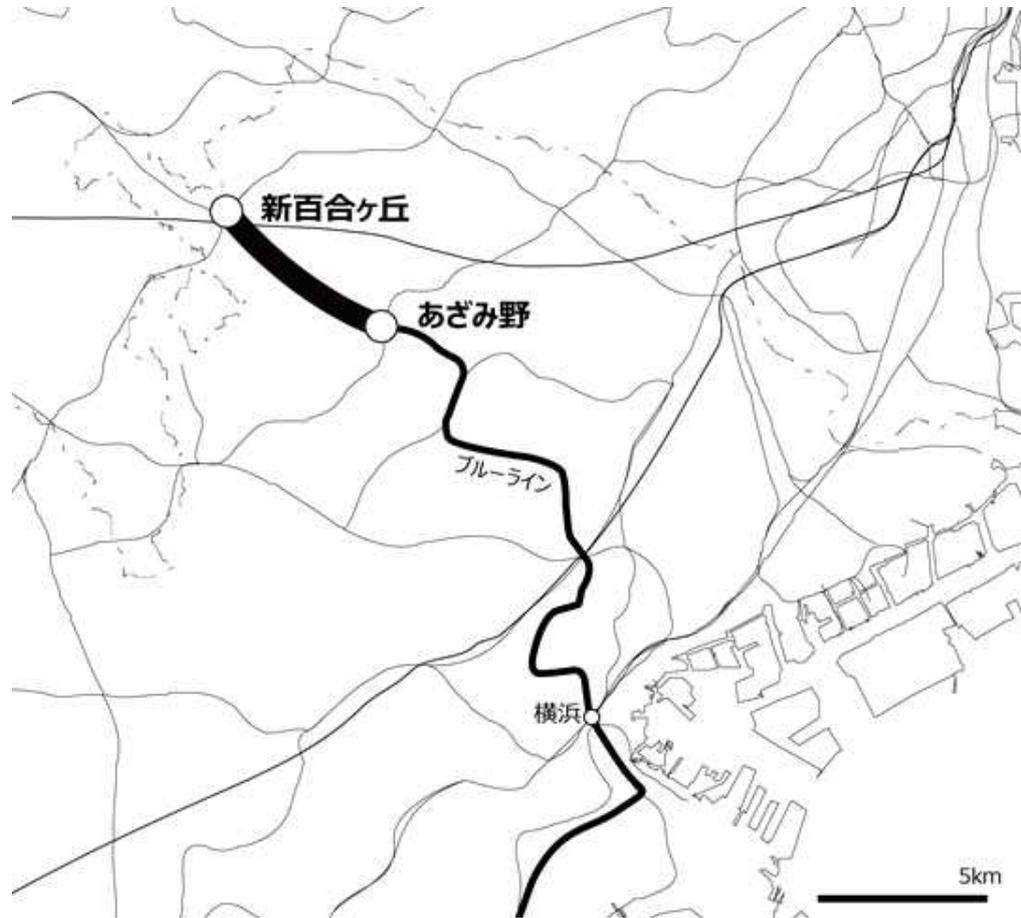
- ・事業性に課題があり、複数の都県・政令市を跨がる路線であるため、関係地方公共団体等が協調して事業性の確保に必要な需要の創出に繋がる

沿線開発の取組等を進めた上で、貨物輸送への影響等も考慮しつつ、事業計画について十分な検討が行われることを期待。

(川崎アプローチ線の新設)

- ・収支採算性に課題があるため、関係地方公共団体等において採算性の確保に必要な需要の創出に繋がる沿線開発の取組等を進めた上で、貨物輸送への影響等も考慮しつつ、事業計画について十分な検討が行われることを期待。

〈22〉 横浜3号線の延伸（あざみ野～新百合ヶ丘）



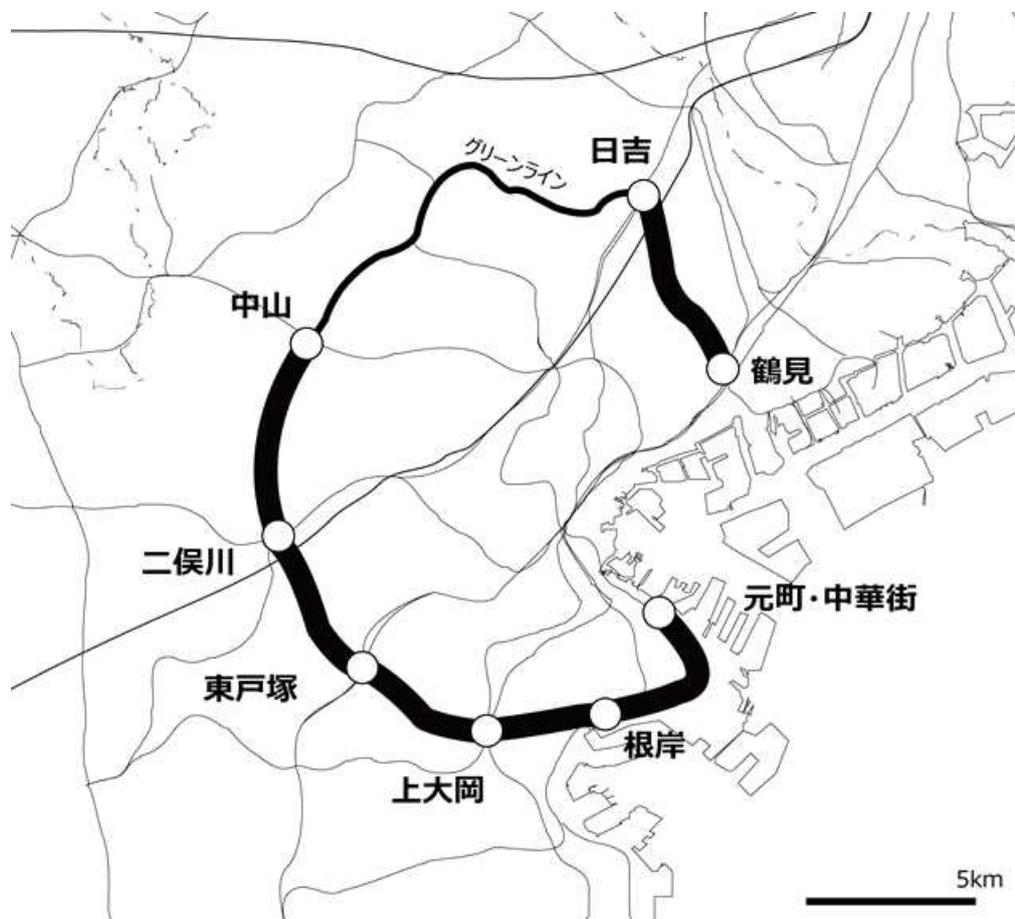
【意義】

- ・横浜市北部や川崎市北部と横浜市中心部とのアクセス利便性の向上。

【課題】

- ・横浜市と川崎市に跨がる路線であるため、事業化に向けて両市が協調して、費用負担のあり方や事業主体等を含めた事業計画について、合意形成を進めるべき。

<23> 横浜環状鉄道の新設（日吉～鶴見、中山～二俣川～東戸塚～上大岡～根岸～元町・中華街）



【意義】

- ・横浜市内の主要地域間相互の環状方向のアクセス利便性の向上を期待。

【課題】

- ・事業性に課題があるため、横浜市等において事業性の確保に向けた取組等を進めた上で、事業計画について十分な検討が行われることを期待。
- ・また、整備効果や事業性の高い区間を優先するなど整備方策についても検討が行われることを期待。